

市民病院

ももごとく耳寄り情報



市民病院  
☎ 66・2200

寄り添いホットライン  
『おれんじナースの相談窓口』

市民病院では、寄り添いホットラインとして、『おれんじナースの相談窓口』を開設しています。専門の看護師が、医療現場での経験を基に皆さんの相談にお答えします。

自分や家族の病気のこと、これからの治療に対する悩み、ジレンマ、大切な人を失った苦しみなど医療に関すること。また、できるだけ自宅で介護をしたいがどうしても良いか、などの介護に関する悩みもお受けします。

その他にも医療・介護用品をどこで購入したらよいか、料金はいくらか、などのご質問にもお答えします。お気軽にご利用ください。

とき 午前9時～午後5時(平日)  
対象 どなたでも  
内容 医療や介護に関すること  
ところ 地域医療連携室

おれんじナースから皆さんへ

突然の病気やけがを経験したり、死の問題を意識するようなどうにもならない状況と直面したとき、一人で悩まずに病院で私たちに打ちあけてみませんか？地域医療連携室の相談窓口でお待ちしています。入院中の方は病棟看護師へ、通院している方は外来看護師へお声かけください。



医療安全推進週間

～いい医療に向かってGo～

11月19日～11月25日は医療安全推進週間。今回は市民病院の医療安全への取り組みを紹介します。

当院では、医療安全管理部を設け、医療事故の防止や安全性の向上について取り組んでいます。

市民病院での取り組み例

- ・患者さんの誤認を防ぐために氏名、生年月日を患者さんに名乗っていただく。
- ・各病棟でミスや事故を未然に防止するための危険予知訓練など

今後も万全の体制で事故防止に取り組んでいきます。安心して受診してください。



医療機関の使い分け

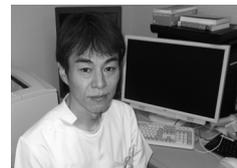
かかりつけ医を持ちましょう

先生に聞いてみた!



インタビューボタン

第8回 放射線科 医師 谷口政寿



Q 先生のご出身は？

A 京都市です。

Q 放射線治療って何ですか？

A 腫瘍細胞に放射線を当てる事で遺伝子に傷をつけて死滅させる治療です。

Q 4月に更新したリニアック(放射線治療装置)ではどんな治療が可能ですか？

A 早期の頭頸部がん、食道がん、肺がん、子宮がんなどに対してがんの根絶を目指し、骨転移や脳転移などに対しては痛みや神経症状の緩和を目指す治療を行います。

Q 治療中の様子を教えてください

A 治療用のベッドに10分前後寝ているだけです。

Q 外来通院しながら放射線治療を受けることができますか？

A 患者さんの体力にもよりますが、多くの場合、外来での治療が可能です。

Q 患者さんや地域の方々にひとこと

A 放射線治療を行うかどうかは、患者さんの病状や内臓機能などの全身状態に応じて決めることが重要です。当科ではそれぞれの疾患の担当科と連携し、安全かつ高い治療効果を目指して治療を行っています。

次回は循環器科の先生です